

平成27年6月10日

独立行政法人労働者健康福祉機構
横浜労災病院 院長 西川 哲男

中央手術部内における麻酔用筋弛緩剤紛失疑いに関するご報告とお詫び

平成27年5月25日（月）に当院中央手術部内で管理している毒薬指定の麻酔用筋弛緩剤ロクロニウム臭化物「エスラックス静注 50mg/5.0ml」（以下、「エスラックス」という）が定数より4本不足していることが判明した事案につきましては、患者さんおよびそのご家族の皆様、また、関係機関の皆様には多大なご迷惑ご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

当院におきましては、平成27年6月4日（木）に実施された横浜市保健所等による「医療法第25条第1項に基づく病院の立入検査」での御指導・御指摘を受け、院内における管理体制の見直し・強化及び職員への周知徹底を行うとともに、見直しを行った管理体制及び業務方法が適切に行われているかを定期的に確認することとしております。

今回の事態を重く受け止め、今後も引き続き、より一層厳格な医薬品の管理に取り組むべく、管理体制の強化及び職員の意識向上を図り、職員一丸となって再発防止に努めてまいります。